



選挙を知ろう!

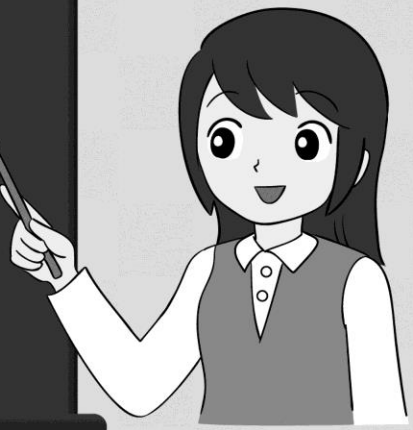


小学生が選挙をイメージするための、最低限の内容にとどめました。
(選挙制度等の詳細は、中学校以降の学習内容ですし、興味・関心を持つことができればインターネット等でも容易に検索可能であるためです)

選挙について

選挙では、投票できる権利(「選挙権」といいます)を持つ人が投票して、国会議員や知事・市長などを選びます。

選挙は、私たちの暮らしや街や国の、『未来をどうしていきたいか』という思いを、代表者を選ぶことによって伝えることができる大切な機会となっています。



基本的な投票の仕方

リーフレット中面で学びます。選挙において、最も重要な部分の一つと考えます。

投票前の準備

ココ大事

①誰に投票するかを決める
(それぞれの候補者の政策などを比較して、候補者の中から最も当選してほしいと思う人を選びます)



候補者の政策は、
・インターネット
・演説
・選挙公報
・ビラ
・報道
などで、知ることができます。

投票所で行うこと

②受付をして投票用紙をもらう
(受付には、投票できる人の名簿があります。名簿と照らし合わせて、投票しようとしている人が、本当に投票できる人なのかどうかを確認します)

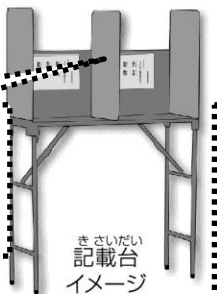
折っても元に戻る、特殊な紙を使用しています。開票作業を迅速に行う(投票用紙を開く手間を省く)ための工夫の一つです。



投票用紙イメージ

③投票用紙に
支持する候補者の氏名(※1)を書く
(※1 選挙によっては、政党名等を書くことがあります)

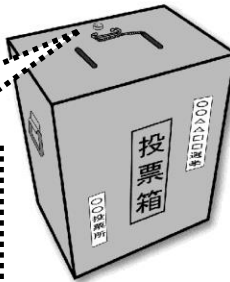
記載台には、目隠しの板があって、隣の人が投票用紙を見ることができないようになっています。



記載台イメージ

④投票箱に投票用紙を入れる

投票箱には、鍵がついていて、勝手に開けられないようになっています。最初に投票する人が「投票箱が空であること」を確認してから、鍵が閉められ、開票開始の時まで鍵が開けられることはありません。



投票箱イメージ

【参考資料】リーフレットの要点、意図について

選挙について考えてみよう!

＜このリーフレットの特徴＞

1. 小学6年生を対象とした活用・配布を意識しました
(想定される活用場面① 社会科(新しい社会6(下) p.45～46,p.55～p.57)における主権者教育)
(想定される活用場面② 授業参観)
2. 1時間の授業で完結できるボリュームを意識しました
(もっとも手軽な活用方法として、「選挙を知ろう」(裏表紙)の1ページのみを使用する方法もあります)
3. 先生方の意図に応じて、発展的な活用も可能となるように意識しました



平成29年度 岐阜市明るい選挙啓発ポスターコンクール

市長賞作品 岐阜市立長良東小学校5年生(当時) 井原 ちひろさん

岐阜市選挙管理委員会
岐阜市明るい選挙推進協議会

(協力: 岐阜県若者の選挙意識を高める会 ※岐阜大学教育学部生による若者啓発グループ)

あなたは、岐阜市立信長小学校（全校児童600人）の児童です。

＜発展的活用の一例＞

鵜飼さんらの意見に替えて、児童や先生が立候補者として自らの意見を演説し、模擬投票を行うこともアレンジの一つとして考えられます。（模擬投票の必要器材等は、岐阜市選管から貸出可能です。ただし、選挙日程によっては貸出しできない場合もございます。）

＜投票先を判断するための視点(このリーフレットの学校選挙の場合)＞

①実現可能性 ②実効性 ③教育的適切性 ④(児童みんなが)やる気になるか 等

＜長所・短所＞

・表彰を目指して、前向きに取り組むことができる
《**反論**: 前向きな雰囲気形成されないと活動が成り立たない》
・全員でひとつの目標に向けて、努力ができ、一体感が生まれる
・効果がキャンペーン期間中だけになる《**反論**: キャンペーンで期限を守る意識付けができる》
・低学年にはハードルが高い活動ではないか《**反論**: 低学年ほど表彰をモチベーションに頑張れる》 等

＜長所・短所＞

・前向きな雰囲気がなくても、罰則によって「本を返そう」という意識付けができる
・罰則ありきで、前向きな気持ちで取り組みにくい
《**反論**: 罰則として行うボランティアで前向きな気持ちを育める》
・図書館の本の修理や整理整頓がしっかりできるようになる
・ボランティアをしてもらう日程や人の割振りなどの手間が多くかかる 等

＜長所・短所＞

・読書に興味がない人にとっては、遊ぶ時間の確保につながる
・見かけ上の効果はほぼ確実にでる(貸出数が減るので、返却されない本の数も減る)《**反論**: これを効果とは言えない》
・「本を返さない人＝読書習慣がつかない人」という決めつけによる、読書習慣を身に着けるためのキッカケの排除
・読書に興味があるけど、期限が守れていない人には、無意味な取り組み
・「本を期限内に返す」という意識付けに繋がらない 等

＜長所・短所＞

・本をじっくりと読むことができるようになる《**反論**: 本を早く読める人にとってはメリットが少ない取り組み》《**反論**: 現状の制度でも、貸出延長をすれば足りる》
・人気のある本がいつまでの同じ人に借りられ、多くの人に読んでもらうことができない
・「本を期限内に返す」という意識付けに繋がらない 等

直していきたいと思います。

Q1 この4名からリーダーを選ぶなら、誰の意見がよいと思いますか？それは何故ですか？

【あなたが選ぶリーダー】

【あなたが選んだ理由】

設問のねらい: リーダーを選んだ理由を整理し、判断の根拠を明確にする。

それぞれの意見の**長所・短所を自分なりの視点をもって整理**し、自分の価値観から最も良いと考える意見を持つ候補者を選ぶことで、選択が難しい場合でも、判断することができるようになりますと考えます。



自分の意見を持って、
リーダーを選ぼう！

リーダーの意見を吟味する前に、まず「**自分ならどうするか**」を考え、意見を整理することが大切であると考えます。

信長小学校での選挙の結果がでて、**鵜飼さんが当選しました。**



鵜飼さん

当選

230票

一生懸命頑張ります。
みなさん協力をお願いします。

長良さん

鮎川さん

井ノ口さん

落選

180票

落選

110票

落選

80票

僕は長良さんの
取り組みがよかった
のに…

ねらい: 選挙後の取り組みに関心を持つことの大切さに気付く

人型のコメント(無関心の人、手伝おうとする人)をキッカケに、**周りの人の関わり方次第で**、鵜飼さんの気持ち前向きになり、学校の**未来もよりよいものになっていく**ことを想像してもらい、気付きを促すことがねらいです。その後の話として、「鵜飼さんは、困難にめげず粘り強く頑張った」、「鵜飼さんは、困難にめげてサボり出してしまった」などの仮想シナリオを児童に示すなどの工夫で、候補者の人柄・実績なども、判断すべき材料となることも伝えることができると考えます。

選挙後に、自分たちの暮らしをよくするための具体的な取り組みが始まります。

選挙が終わった後こそ、取り組みに関心を持ち(可能であれば参画し)、**当選者の取り組む姿勢**(人柄や粘り強さ)についても見届けることが大切であることを、**感覚的に気づいてもらいたい**と願っています。



【想像してみよう】

周りの人の姿に
信長小学校の未来

＜政治に関心を持つことの大切さの示し方の一例＞
(運動会を政治に例えて…)

「運動会(政治)で応援団(投票、有権者の関心)がいる場合と、いない場合…応援団が多いほうが盛り上がって、やる気になるでしょ？相手の応援団(他の候補者の支持者や死票)が多くても、緊張感が出て、気持ちが引き締まってサボることができなくなるでしょ？だから、みんな選挙(投票)に参加して、関心を持ち続けることが大切だと思うよ」などの、示し方が考えられます。

Q2 今回の選挙を通して、**自分が気づいたこと**は、**実際の選挙につながってきます**。
あなたは選挙について何が大切だと考えますか？

【選挙(投票する)前に大切なこと】

設問のねらい: 情報を吟味し、意思表示する大切さを理解する。

自らの意見を整理したうえで、候補者の政策の実現性・実効性、長所・短所を分析して投票することが大切です。(参考: 実際の選挙では、自らの意見のメリット部分を強調して主張する候補者が多くいると思われます)候補者の人柄・実績なども、判断すべき情報の一部となることも、認識してもらいたいです。

【選挙(当選者が決まった)後に大切なこと】

設問のねらい: 選挙後の取り組みを見届け、参画し、次の選挙に生かすことの大切さを理解する。

選挙後に、自分たちの暮らしを向上させるための具体的な取り組みが始まります。そのため、選挙以上に、**選挙後の取り組みを見届け、参画し、自らの暮らしの向上に繋げていくことが大切**です。また、選挙後の各候補者の取り組み姿勢に注目することで、次の選挙にも生かすことができます。(参考: 選挙時ではなく選挙期間外の姿勢にこそ、本来の人柄が表れやすいと思われます)**「選挙 → 見届け → 選挙」**というサイクルを回すことで、**投票先を選ぶ力も向上する**と考えます。